

会議録				
会 議 の 名 称		第9回ふじみ野市地域公共交通活性化協議会		
開 催 日 時		平成29年3月23日(木) 開会時刻 午前10時00分 閉会時刻 午前10時45分		
開 催 場 所		ふじみ野市5階執行部控室		
出席した者の氏名		役職名	氏名	役職名
		会長	久保田 尚	委員
		委員	栗原 大統 (代理)	委員
		委員	原口 一郎	委員
		委員	菊池 誠 (代理)	委員
		委員	小谷 義行	委員
		委員	藤田 昭 (代理)	委員
		委員	芦川 幸吉 (代理)	
会 議 の 議 題		(1)平成29年度ふじみ野市地域公共交通活性化協議会予算(案) (2)市内循環ワゴン実証運行の利用実績 (3)市内循環ワゴン本格運行開始へ向けた取組み状況		
会 議 の 公 開 又 は 非 公 開 の 別		公開		
会議の非公開の理由		—		
傍 聴 人 の 数		0人		
発 言 の 内 容		別紙「発言の要旨」のとおり		
会 議 資 料		別添のとおり		
事 務 局		都市政策部都市計画課		
議事の確定	確定年月日	平成29年3月29日		
	記名押印	役職名 会長 久保田 尚 印		

発言者	発言の要旨
久保田会長	1 議題 (1) 平成29年度ふじみ野市地域公共交通活性化協議会予算(案)について 委員から発言なし。 それでは議題1についてお諮りしたいと思います。議題1の平成29年度ふじみ野市地域公共交通活性化協議会予算(案)について原案のとおり承認される委員は挙手をお願いいたします。 - 全員挙手 -
久保田会長	賛成多数でございますので、議題1の平成29年度ふじみ野市地域公共交通活性化協議会予算(案)は原案のとおり可決、承認されました。 原案の通り承認された。
古屋代理	(2) 市内循環ワゴン実証運行の利用実績(報告) 1日平均利用者数は平日が118名、土日祝が86名ですが、そのうち、200円と障がい者割引、1日乗車券などの利用者の比率は分かりますか。
事務局	概ね運賃で割り戻しますと、利用者1人当りの支払い運賃は185円程度となっています。
古屋代理	議題1で運賃収入として1日当たり25,000円となっていますが、利用者1人当りの支払い運賃が185円の場合、25,000円に届かないのではないのでしょうか。
事務局	市内循環ワゴンの1日当たり利用者数として135人を目標としており、135人に185円を掛けますと24,975円になるため、1日当たり25,000円という見積をしています。
柳沢委員	B～Dコースについて、A・Eコースと比べて利用者が少ないのはどのような理由・原因がありますか。
事務局	Aコースについては、駅とのピストン運行であることや上福岡総合病院への利用が多いため、好調であると考えています。一方、Bコースについては運行本数が少ないこと、C・Dコースは西部地区の人口が少ない地域をカバーしていることと、片回り運行のため、利用する際に不便となっていると考えています。Aコースのように人口が多い地域を運行しますと、利用が伸びますが、C・Dコースのように人口が少ない地域を運行しますと、利用実績のような結果となってしまいます。実証運行での結果を踏まえ、本格運行ではAコースについては原則現行通りで双方向運行としています。B・Cコースについては人口が多い地域をある程度カバーしつつ、双方向運行とし、運行本数を増やしています。Dコースについては三ヶ島街道周辺や大井総合体育館周辺など人口が少ない地域をカバーしますが、地域の足として必要な路線であるため、路線を維持する形としています。

発言者	発言の要旨
	(3) 市内循環ワゴンの本格運行計画（案）について
久保田会長	マンション前にバス停がありますが、ほとんど利用されていません。
	市内循環ワゴンの運行内容については、なかなか自分のこととして情報が伝わっていないため、以前も申し上げましたが、例えばマンションの掲示板に何時にバスが来て、駅や市役所に何時に着くのかマンション住民用の情報があるだけで利用が変わってくると思います。戸建住宅までは難しいため、大規模なマンションだけでも、かゆい所に手が届く情報を変えてくると思いますので、来年度ご検討ください。
事務局	今年度は見直し検討を行ってきましたが、今後「ふじみん号」が定着していくに当たって、必要な検討事項と認識しています。他自治体ではマイ時刻表といった取組みを行っていますが、しっかりと研究していきたいと考えています。市長の方で各自治会を回ったタウンミーティングを開催し、市の施策の紹介や意見を伺う場を行っていますが、タウンミーティングでも市内循環ワゴンのマップなどを配布しています。例えば、タウンミーティングへ行った際、一番身近なコースマップと時刻表を作成し配布するなど、今後は個別の広報活動に力を入れて取り組んでいきたいと思っています。
栗原代理	前回会議でもご確認させて頂いていますが、モニタリング便については一部路線バスと重複する所があります。自社バスについては調査を行うため、影響がある場合には色々のご協議させて頂きたいと考えています。
事務局	民間路線バスと共存共栄を図っていききたいと思っています。来年度から市内循環ワゴンの本格運行が始まりますが、利用実績については今年度と同様に把握するため、協議をさせて頂きたいと考えています。
久保田会長	モニタリング便については非常に大事だと思います。議題3について宜しければ本格運行へ入って頂きますが、しっかりと状況を注視して頂きたいと思います。
	2 その他
久保田会長	続きまして、その他といたしまして、事務局から報告等ございましたらお願いします。
事務局	デザインについては、第8回協議会で「ふじみん号」にふさわしいデザインとすることで事務局に一任させて頂きましたが、運行事業者である山手ケアサービスと協議した結果、配布した資料のデザインとなりました。「ふじみん」を前面や側面、リア面にデザインしたものとなり、時期については予備車含めて6台あるため、順次行っていく状況です。本格運行へ向けた予定ですが、マップも配布し、一通り終えていますが、最後にバス停の更新と設置があり、3月31日から4月1日の夜に行います。

発言者	発言の要旨
事務局 久保田会長	平成28年度協議会は、今回をもちまして終了となります。次回の協議会は平成29年度となりますが、本格運行開始以降も、より便利な市内循環ワゴンとなるよう引き続き利用実績や利用促進策などについて検証・検討し、皆様にご報告させて頂きたいと考えています。詳細な日程等が決まり次第、皆様にご連絡させて頂きます。宜しくお願い致します。 それでは、以上をもちまして、本日の議事は全て終了いたしました。皆様には、円滑な議事の進行にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。 - 散会 -